

chromebookの使い方

実機を使ってみましょう

2022年6月 村松小学校

1. なぜ保護者もchromebookの使い方を知る必要があるのか？

スマホが広く普及し、誰もが簡単にICT機器に触れることができる社会が到来しました。様々な職業でICTが業務に必要不可欠となり、ICT機器に関する基礎知識が働く側にも求められるようになっていきます。

社会にICTが浸透すれば、当然のことながら教育機関にもICTに関する教育を施すことが求められます。この流れに沿う形で、文部科学省がGIGAスクール構想を2019年より推進し、全国の学校にPCを1人1台貸与し、本校でも昨年度よりchromebookを用いた教育活動を行っています。そして今年からは持ち帰りも始まります。

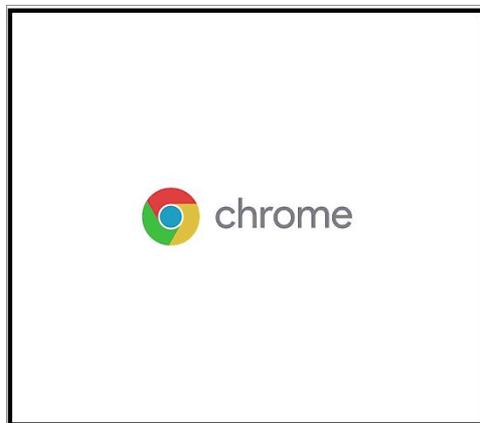
しかし、子どもが気軽にICT機器を用いるようになれば、当然ながらリスクも生じます。放っておけば町田市のような事件も起きかねません。子どもが適切にchromebookを扱うようにするには、大人の側も十分に知識と対策を用意する必要があります。今回は実機を用いて使い方を知っていただくことで、子どもが不適切な利用を行うことが無いように家庭と学校で目を光らせる態勢を整える意味があります。

2. chromebookを起動

○chromebookの起動はすごく簡単です

起動はchromebookの天板を開くだけです。数秒後にchromeのロゴが現れて、起動を開始します。

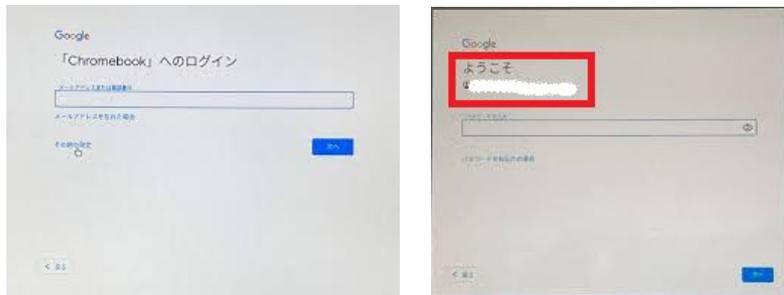
※白い背景にchromeのアイコンと文字が出てきます。



○起動画面の後、IDとパスワード、又はパスワードの入力

- ・更新、初期化後の起動→IDとパスワードの入力
- ・通常の起動→パスワードの入力

※IDとパスワードの入力画面



※パスワードのみの入力画面



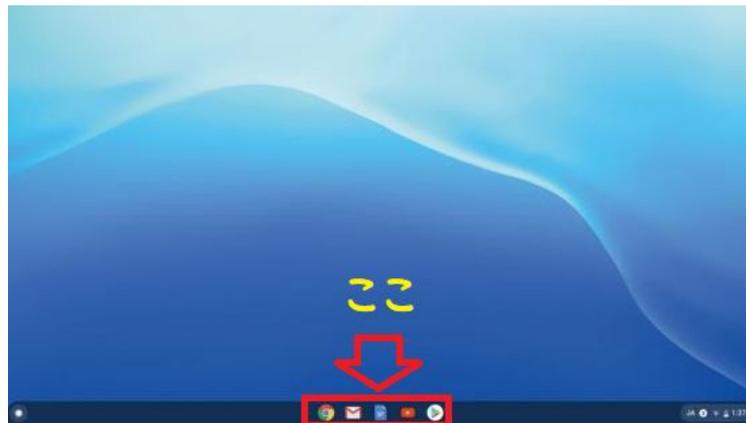
3. classroomに入る

「classroom」はインターネット上の「教室」に該当します。ここに学級の児童と保護者に向けた連絡が掲示されています。またリモートで使う「meet」の入口にもなっています。

○classroomのアイコンをタップする



このアイコンが画面の下にあれば、そこから入ります。



画面下にclassroomアイコンが無い場合は、画面下部の  プします。

chromeが立ち上ったら、右上の・が9つならんだアイコンをタップします。(一部では、このアイコンを弁当アイコンと読んでます。以下、弁当と表記します。)

弁当アイコンをクリックしたら、chromeのアプリのメニューが表示されます。



classroomのアイコンが無いときは、アカウントというアイコンをタップして、もう一度弁当アイコンから classroomを探します。

4. 連絡掲示板を見る

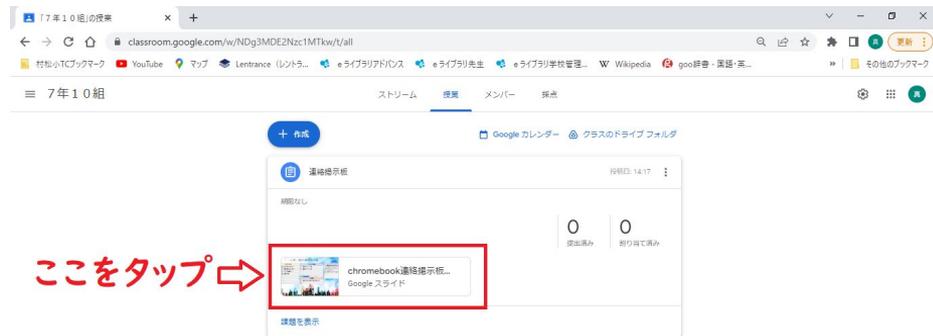
○保護者向けの連絡はclassroomに！

classroomに入ると、最初はストリーム画面が出てきます。ここには児童向けにメッセージが記載されていたり、新着の情報が表示されたりします。

連絡掲示板はclassroomの授業画面に記載しているので、ページの上にある「授業」のタブをタップします。



連絡掲示板と書かれたアイコンがあるので、タップします。



タップすると、掲示板の画面が小さく出たアイコンが表示されるので、タップします。

スライドショーボタンをタップすると、画面全体に表示されます。

docs.google.com/presentation/d/1USwcDzX_KGnRWRVUiahZnJt063QZdniZkqXptktB2Uk/edit#slide=id.g1276827f2e_0_5

chromebook連絡掲示板テンプレのコピー

スライドショー

ここをタップすると大きくなります

〇年〇組の連絡掲示板

2021/7/3

今月の予定	
5日	金 誕生日
10日	水 開校記念日(休日)
18日	木 クラブ体験デー
22日	金 遠足予定

本日の宿題	
①	漢字プリント1枚
②	算数プリント1枚

更新

他連絡

- ① 遠足の日は雨でもお弁当です。
- ②

担任からのメッセージ

いつもお世話になっております！今週は毎月恒例の「お弁当の日」があります。どうぞよろしくお願ひ致します！また、来週に園工で「牛乳パックロボットを作る」を予定しております。ご承知おきます。

クリックするとスピーカー ノートを追加できます

元に戻すときは、キーボード左上の「ESC」キーを押します。

5. 子どもの使い方を見る

Chromebookは使用履歴が残ります

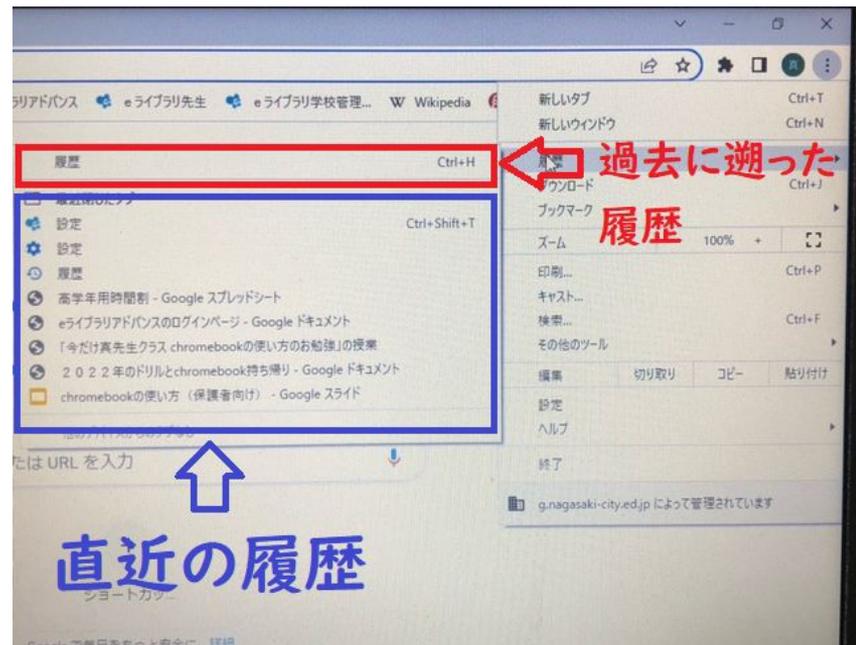
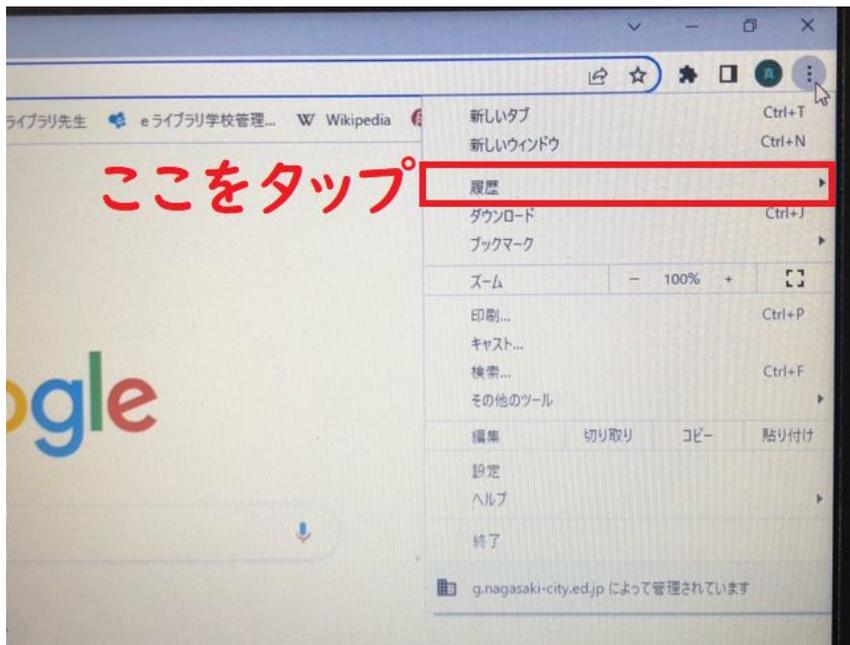
chromebookで使うアプリは、全てWeb上で動作を行うので、chromeの「履歴」を見ることで、chromebookで何をしたのかを確認することができます。

「履歴」は・が縦に3つ並んだアイコンから入ります。(このアイコンは「ケバブ」アイコンとも言われています。以下、ケバブと呼びます。)



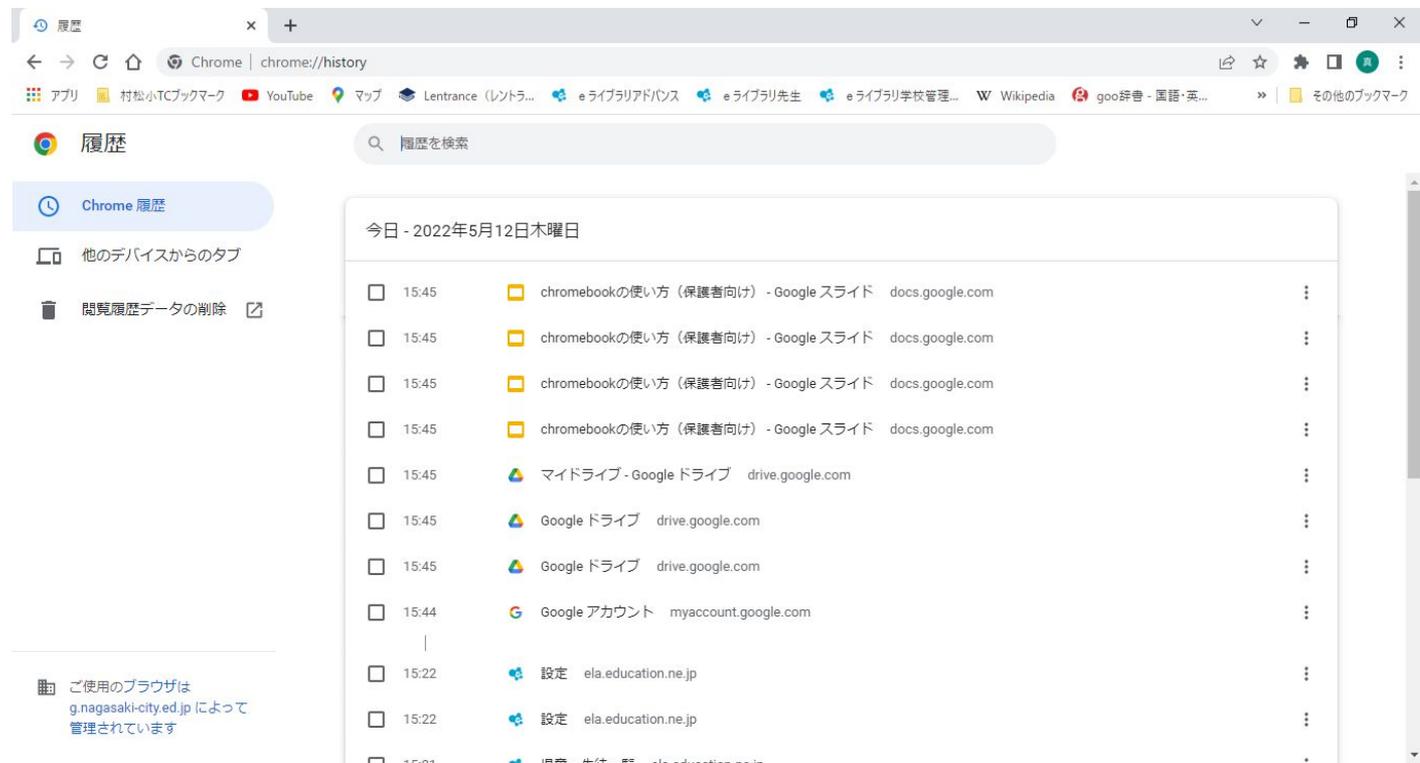
ケバブをタップするとメニューが出てきます。

「履歴」をタップすると、さらに隣にメニューが出てきます。



青い部分に直近の履歴が出ます。さらに「履歴」をタップすると、過去に遡って履歴を見ることができます。

怪しいと思った履歴があれば、タップするとそのHPに行くことができます。



※過去に遡った履歴の画面です。

6. 最後に

教育のICT化は、子どもの学習に大きな変化をもたらしますが、リスクもあります。しかしながら、リスクがあるからとICT化に後ろ向きな姿勢を取ることは時代の流れにも逆行し、子どもの可能性の芽を摘むことにもなりかねません。ここでわたしたちが取るべき態度は、適切に子どもが利用するchromebookを管理し、リスクを取り除きつつ、ICT機器の正しい利用の仕方を子どもに伝えることです。今回のchromebookの持ち帰りが、その一助となることをわたしたち村松小職員は願っています。